



令和4年7月5日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業安定課

課長 以西 和 恵

課長補佐 佐藤 雅彦

地方労働市場情報官 森下 明実

(電話) 088-611-5383

報道関係者 各位

職業安定業務統計速報(令和4年4月分)の訂正について

令和4年5月30日に公表した「職業安定業務統計速報(令和4年4月分)」について、一部記載の誤りがあったため、公表内容を訂正する必要が生じました。

訂正後の「職業安定業務統計速報(令和4年4月分)」については、別紙のとおりです(訂正箇所については、赤字にて表示しています)。

利用者の方々には、御迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

なお、訂正内容は次のとおりです。

〈訂正箇所〉

職業安定業務統計速報(令和4年4月分) 2. 新規求人の動き 2行目

(誤) ・新規求人数に占める正社員求人の割合は48.1%となり、前年同月を6.6ポイント上回った。

(正) ・新規求人数に占める正社員求人の割合は48.1%となり、前年同月を0.6ポイント下回った。

2. 新規求人の動き

- ・新規求人数(原数値)は、前年同月比では7.9%増(14か月連続)の5,625人となった。
- ・新規求人数に占める正社員求人の割合は48.1%となり、**前年同月を0.6ポイント下回った。**
- ・新規求人数(パートを含む)を産業分類(大分類)で見ると、前年同月比で増加したものは、農、林、漁業50.5%(46人)、医療、福祉11.5%(185人)、生活関連サービス業、娯楽業19.4%(33人)、サービス業11.0%(75人)で、減少したものは、電気・ガス・熱供給・水道業▲50.0%(8人)、情報通信業▲25.5%(13人)、公務・その他▲26.4%(33人)などである。

3. 新規求職の動き

- ・新規求職者数(原数値)は、前年同月比3.6%増(4か月連続)の3,499人となった。
- ・新規常用求職者は前年同月比で3.5%増の3,477人、パート求職者は同0.01%増の1,441人となった。
- ・新規常用求職者(パートを除く)の求職理由別状況をみると、前年同月比で在職者は1.5%増(6か月連続)、事業主都合離職者12.1%増(3か月ぶり)、定年到達者21.4%増(2か月ぶり)、自己都合離職者11.7%増(4か月連続)、無業者27.7%減(7か月連続)となった。

<年齢別新規常用求職者(パートを除く)>

年齢別	求職者数	前年同月比
計	2,036	6.0%
24歳以下	270	1.1%
25～34	472	7.5%
35～44	368	0.0%
45～54	419	19.4%
55～59	138	▲15.9%
60～64	190	13.1%
65歳以上	179	9.8%

<求職理由別新規常用求職者(パートを除く)>

求職理由別	求職者数	構成比	前年同月比
計	2,036	-	6.0%
在職者	488	24.0%	1.5%
離職者	1,420	69.7%	12.5%
事業主都合	492	24.2%	12.1%
定年到達者	68	3.3%	21.4%
自己都合	832	40.9%	11.7%
自営・その他	23	1.1%	15.0%
無業者	128	6.3%	▲27.7%

4. 就職の動き

- ・就職件数は前年同月比7.4%減の1,078件となった。
- ・就職率は前年同月比3.7ポイント減の30.8%となった。

5. 雇用保険の動き

- ・雇用保険被保険者数は199,043人で前年同月比0.8%減少し、資格取得者数は6,077人(同10.9%減)、資格喪失者数は6,065人(同9.5%増)となった。
- ・受給資格決定件数は1,197件(※速報値)(前年同月1,187件)で、前年同月比0.8%増(8か月ぶり)となった。
- ・受給者実人員は2,046人(前年同月2,640人)で、前年同月比22.5%減(10か月連続)となった。

<年齢別雇用保険受給者実人員>

年齢別	実人員	前年同月比
計	2,046	▲22.5%
29歳以下	291	▲17.3%
30歳～44歳	534	▲18.2%
45歳～59歳	716	▲24.1%
60歳以上	505	▲27.0%

<産業別雇用保険資格喪失者>

産業別	資格喪失者数	うち事業主都合	事業主都合割合
産業計	6,065	358	5.9%
建設業	302	35	11.6%
製造業	522	111	21.3%
運輸、郵便業	155	11	7.1%
卸売、小売業	446	28	6.3%
医療、福祉	1,441	44	3.1%
サービス業	863	47	5.4%

6. 県内の雇用失業情勢

雇用失業情勢は、求人に改善傾向が続き、持ち直しの動きがみられる。有効求職者がコロナ前と比較して、高い水準で推移するなど、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、留意する必要がある。

引き続き、求人・求職者のニーズや状況に応じた的確な職業紹介及び求職者支援訓練等への誘導、さらに担当者制による積極的な個別支援などきめ細かな就職支援を図っていく。



令和4年5月30日(月)
午後 2:00 解禁

令和4年5月30日
【照会先】
徳島労働局職業安定部職業安定課
課長 以西 和恵
補佐 佐藤 雅彦
地方労働市場情報官 森下 明
(電話) 088-611-5383

報道関係者 各位

職業安定業務統計速報(令和4年4月分)について

徳島県の有効求人倍率 1.25倍(季節調整値)
全国 1.22倍(3月)
四国 1.34倍(3月)

1. 概況

- ・有効求人倍率(季節調整値)は1.25倍で、前月を0.03ポイント下回った。
- ・新規求人倍率(季節調整値)は2.17倍で、前月を0.06ポイント下回った。
- ・有効求人数(原数値)は、前年同月比9.3%増(13か月連続)の16,048人、有効求職者数(原数値)は、前年同月比0.5%増(9か月ぶり)の13,683人となった。
- ・正社員の有効求人倍率(原数値)は0.96倍で、前年同月を0.05ポイント上回った。

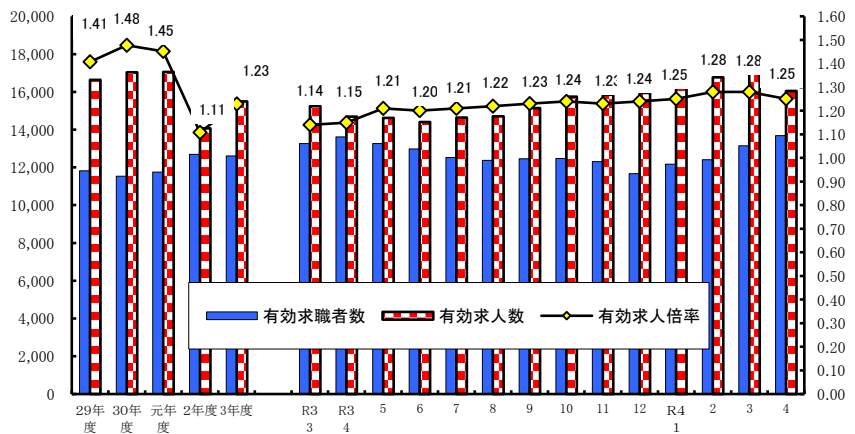
- 県央地域(徳島、小松島出張所、鳴門、吉野川管内) 1.21倍(前年同月1.13倍)
- 県西地域(美馬、三好管内) 0.98倍(前年同月0.93倍)
- 県南地域(阿南、牟岐出張所管内) 1.07倍(前年同月0.85倍)

<職業別有効求人倍率>
常用フルタイム

職業別	有効求人倍率
計	1.10
管理的職業	0.94
専門・技術的職業	2.17
事務的職業	0.45
販売の職業	1.46
サービスの職業	1.72
保安の職業	7.52
農林漁業の職業	0.85
生産工程の職業	1.32
輸送・機械運転の職業	1.47
建設・採掘の職業	4.36
運搬・清掃・包装等の職業	0.42

(参考:福祉関連職業合計 2.65)

<有効求人倍率の推移(季節調整値)>



令和3年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。
(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2. 新規求人の動き

- ・新規求人数(原数値)は、前年同月比では7.9%増(14か月連続)の5,625人となった。
- ・新規求人数に占める正社員求人の割合は48.1%となり、**前年同月を0.6ポイント下回った。**
- ・新規求人数(パートを含む)を産業分類(大分類)で見ると、前年同月比で増加したものは、農、林、漁業50.5%(46人)、医療、福祉11.5%(185人)、生活関連サービス業、娯楽業19.4%(33人)、サービス業11.0%(75人)で、減少したものは、電気・ガス・熱供給・水道業▲50.0%(8人)、情報通信業▲25.5%(13人)、公務・その他▲26.4%(33人)などである。

3. 新規求職の動き

- ・新規求職者数(原数値)は、前年同月比3.6%増(4か月連続)の3,499人となった。
- ・新規常用求職者は前年同月比で3.5%増の3,477人、パート求職者は同0.01%増の1,441人となった。
- ・新規常用求職者(パートを除く)の求職理由別状況をみると、前年同月比で在職者は1.5%増(6か月連続)、事業主都合離職者12.1%増(3か月ぶり)、定年到達者21.4%増(2か月ぶり)、自己都合離職者11.7%増(4か月連続)、無業者27.7%減(7か月連続)となった。

<年齢別新規常用求職者(パートを除く)>

年齢別	求職者数	前年同月比
計	2,036	6.0%
24歳以下	270	1.1%
25～34	472	7.5%
35～44	368	0.0%
45～54	419	19.4%
55～59	138	▲15.9%
60～64	190	13.1%
65歳以上	179	9.8%

<求職理由別新規常用求職者(パートを除く)>

求職理由別	求職者数	構成比	前年同月比
計	2,036	-	6.0%
在職者	488	24.0%	1.5%
離職者	1,420	69.7%	12.5%
事業主都合	492	24.2%	12.1%
定年到達者	68	3.3%	21.4%
自己都合	832	40.9%	11.7%
自営・その他	23	1.1%	15.0%
無業者	128	6.3%	▲27.7%

4. 就職の動き

- ・就職件数は前年同月比7.4%減の1,078件となった。
- ・就職率は前年同月比3.7ポイント減の30.8%となった。

5. 雇用保険の動き

- ・雇用保険被保険者数は199,043人で前年同月比0.8%減少し、資格取得者数は6,077人(同10.9%減)、資格喪失者数は6,065人(同9.5%増)となった。
- ・受給資格決定件数は1,197件(※速報値)(前年同月1,187件)で、前年同月比0.8%増(8か月ぶり)となった。
- ・受給者実人員は2,046人(前年同月2,640人)で、前年同月比22.5%減(10か月連続)となった。

<年齢別雇用保険受給者実人員>

年齢別	実人員	前年同月比
計	2,046	▲22.5%
29歳以下	291	▲17.3%
30歳～44歳	534	▲18.2%
45歳～59歳	716	▲24.1%
60歳以上	505	▲27.0%

<産業別雇用保険資格喪失者>

産業別	資格喪失者数	うち事業主都合	事業主都合割合
産業計	6,065	358	5.9%
建設業	302	35	11.6%
製造業	522	111	21.3%
運輸、郵便業	155	11	7.1%
卸売、小売業	446	28	6.3%
医療、福祉	1,441	44	3.1%
サービス業	863	47	5.4%

6. 県内の雇用失業情勢

雇用失業情勢は、求人に改善傾向が続き、持ち直しの動きがみられる。有効求職者がコロナ前と比較して、高い水準で推移するなど、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、留意する必要がある。

引き続き、求人・求職者のニーズや状況に応じた的確な職業紹介及び求職者支援訓練等への誘導、さらに担当者制による積極的な個別支援などきめ細かな就職支援を図っていく。